



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社マクアケ

コード番号 4479 URL <http://www.makuake.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中山 亮太郎

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートリレーションズ部 部長 (氏名) 金 廷賢 TEL 03-6328-4038

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第1四半期の業績 (2025年10月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第1四半期	1,463	49.2	334	232.6	334	231.7	290	178.7
2025年9月期第1四半期	980	△4.8	100	-	100	-	104	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	22.76	22.70
2025年9月期第1四半期	8.17	8.15

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第1四半期	7,916	5,706	71.6
2025年9月期	7,449	5,416	72.2

(参考) 自己資本 2026年9月期第1四半期 5,667百万円 2025年9月期 5,377百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年9月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2026年9月期	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -
2026年9月期(予想)	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,763	4.0	400	△10.6	403	△15.2	355	△12.8	27.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年9月期 1Q	12,748,700株	2025年9月期	12,748,700株
2026年9月期 1Q	227株	2025年9月期	227株
2026年9月期 1Q	12,748,473株	2025年9月期 1Q	12,743,737株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(第1四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものです。

当社は、「生まれるべきものが生まれ 広がるべきものが広がり 残るべきものが残る世界の実現」というビジョンのもと、「世界をつなぎ、アタラシイを創る」をミッションに掲げ、世にない新しいものを提供するプロジェクト実行者（事業者）と新しいものや体験を作り手の想いや背景を知った上で応援の気持ちを込めて購入するプロジェクトサポート（生活者）をつなぐ応援購入サービスMakuakeを中心に事業を展開しています。

また、付随サービスとして

- ・Makuakeにおける応援購入金額の拡大をサポートする広告配信代行
- ・プロジェクトサポート者が安心して応援購入できる場や機会を提供する安心システム制度
- ・Makuakeでの新商品デビュー後プロジェクトページをそのまま利用し、継続的に商品を販売する
Makuake STORE
- ・楽天市場・Yahoo!ショッピング・TikTok Shopといった大手ECモールへの出店・販売・プロモーション・
物流を代行し、挑戦者の持続的な事業成長を支援するMakuake STORE for ECモール
- ・生活者の声とデータを活用した事業者向けリサーチサービスMakuakeインサイト
- ・全国各地の様々な業態のパートナー企業と連携しMakuake発の商品をリアル店舗で展示・販売する
Makuake SHOP

等を提供しています。

当第1四半期累計期間（2025年10月1日～2025年12月31日）におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調にあるものの、継続的な物価上昇に加え、米国の通商政策変動による国際情勢への影響の不透明感等が家計や企業活動に及ぼす下振れリスクが依然として強く残っています。

当社を取り巻く市場環境としては、物価高による生活者の節約志向が根強い一方、画一的なマス商品ではなく、独自性やストーリーのある商品を厳選し、購入する消費の二極化が進行しています。また、国際情勢の変化によりサプライチェーンの再構築が求められる中、確実な事業成長を図るために、量産前のテストマーケティングや具体的な需要予測の手段を求める事業者からの引き合いは堅く推移しています。

このような状況のもと、当第1四半期累計期間はMakuakeサービスにおいて、リピートはもちろん新規の実行者における優良プロジェクトの獲得を増やし、アクティブプロジェクト件数の増加を目指しつつ、プロジェクトの応援購入金額最大化のために提供サービスの拡充及び標準化に注力し、プロジェクト当たりの単価向上を進めています。

特に当第1四半期累計期間においては、応援購入金額の更なる成長を狙うプロジェクト実行者による広告配信代行サービスの利用が拡大しました。これに伴い、プロジェクト当たりの単価が向上し、Makuakeサービスを含む全サービスにおける取扱高は前年同四半期比45.1%増加の5,689,879千円となりました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,463,509千円（前年同四半期比49.2%増）、営業利益は334,126千円（同232.6%増）、経常利益は334,589千円（同231.7%増）、四半期純利益は290,121千円（同178.7%増）となりました。

なお、当社は応援購入サービス事業の单一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は7,916,203千円となり、前事業年度末と比べ466,565千円の増加となりました。

流動資産は522,326千円増加し、7,112,219千円となりました。主たる要因は、プロジェクト預り用預金が294,091千円増加、現金及び預金が137,077千円増加したことによるものです。

固定資産は55,761千円減少し、803,984千円となりました。主たる要因は、無形固定資産が37,128千円減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債は2,209,572千円となり、前事業年度末に比べ176,443千円の増加となりました。

流動負債は169,177千円増加し、2,147,932千円となりました。主たる要因は、預り金が295,175千円増加したことによるものです。

固定負債は7,265千円増加し、61,639千円となりました。主たる要因は、勤続インセンティブ引当金が6,960千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は5,706,631千円となり、前事業年度末に比べ290,121千円の増加となりました。主たる要因は、四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が290,121千円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の業績予想について、2025年9月期決算発表時から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	4,656,141	4,793,219
プロジェクト預り用預金	1,313,565	1,607,657
売掛金	499,506	575,663
その他	128,045	143,044
貸倒引当金	△7,365	△7,365
流动資産合計	6,589,893	7,112,219
固定資産		
有形固定資産	13,432	13,007
無形固定資産	730,029	692,901
投資その他の資産		
その他	123,820	105,613
貸倒引当金	△7,537	△7,537
投資その他の資産合計	116,283	98,075
固定資産合計	859,745	803,984
資産合計	7,449,638	7,916,203
負債の部		
流动負債		
未払法人税等	69,510	41,212
預り金	1,310,554	1,605,729
その他	598,690	500,990
流动負債合計	1,978,755	2,147,932
固定負債		
退職給付引当金	3,029	3,335
勤続インセンティブ引当金	51,344	58,304
固定負債合計	54,374	61,639
負債合計	2,033,129	2,209,572
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,138,819	3,138,819
資本剰余金	1,832,375	1,832,375
利益剰余金	407,256	697,378
自己株式	△692	△692
株主資本合計	5,377,759	5,667,881
新株予約権	38,750	38,750
純資産合計	5,416,509	5,706,631
負債純資産合計	7,449,638	7,916,203

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	980,713	1,463,509
売上原価	223,263	388,738
売上総利益	757,450	1,074,770
販売費及び一般管理費	656,987	740,644
営業利益	100,462	334,126
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	13	13
為替差益	–	100
講演料等収入	80	98
雇用調整助成金	406	–
紹介手数料	197	–
ポイント還元収入	206	221
その他	18	26
営業外収益合計	925	463
営業外費用		
為替差損	521	–
営業外費用合計	521	–
経常利益	100,866	334,589
特別利益		
新株予約権戻入益	7,750	–
特別利益合計	7,750	–
税引前四半期純利益	108,616	334,589
法人税、住民税及び事業税	8,222	29,270
法人税等調整額	△3,714	15,196
法人税等合計	4,507	44,467
四半期純利益	104,108	290,121

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、応援購入サービス事業の単一セグメントのため、記載を省略しています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	40,282千円	50,997千円